

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 師崎商工会

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | 今後の展開・改善点等 | 備考 | | | | | | |
|-------------|--|--|----------------|-------|------------------------------|------|-------|-------|---------------------------|--------|------|--|------|------------|---------|------|-----|-----|-------|-------|--|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | | ABCD評価 | | | | 目標① | | 目標② | | | |
| 巡回・窓口相談指導事業 | 一般的に経営基盤の弱い小規模等細企業を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、融資等の金融相談・申告時期の税務相談・労務相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 巡回指導 実企業数 266社（内非会員2社）、延べ指導件数1,021件（内非会員2件） 窓口相談指導 実企業数 291社（内非会員4社）、延べ指導件数 1,157件（内非会員4件） 課題解決提案件数22件 | 小規模事業者 | 指標 | 巡回窓口指導延件数 (達成度 145.2 %) | | | 指標 | 課題解決提案件数 (達成度 73.3 %) | | | 定期的に巡回することで企業実態の把握ができ、また企業からの相談事業にもタイムリーに相談・指導等の対応ができた。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 小規模対策事業の中心事業であり、今後も積極的に巡回・窓口指導を実施していく。 |
| | | | | 目標数値 | 1,500 | 実績数値 | 2,178 | 目標数値 | 30 | 実績数値 | 22 | | | | | 調査結果 | A | 必要性 | 現行どおり | 現行どおり | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | | | | | | | | | | | | | |
| 記帳継続指導 | 商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。 | <ul style="list-style-type: none"> 指導事業所数 190件 指導日数 1,169日 指導延回数 1,841回 記帳指導機械化事務委託事業所数 185件 記帳継続指導事務所委託事業所 5件 | 小規模事業者 | 指標 | 指導事業所数 (達成度 100.0 %) | | | 指標 | 事業所指導延回数 (達成度 102.3 %) | | | 年間を通して正しい記帳についての知識が得られた。また、経営内容を数字として把握、活用することで自社の発展に結びつくことと認識させることができた。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 実施方法は現行どおり行う。指導対象者に更に満足してもらえるよう、職員個々の資質向上に努める。 |
| | | | | 目標数値 | 190 | 実績数値 | 190 | 目標数値 | 1800 | 実績数値 | 1841 | | | | | 調査結果 | A | 必要性 | 下げる | 下げる | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | | | | | | | | | | | | | |
| 講習会等 | 多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・経営・労働等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。 | <ul style="list-style-type: none"> 講習会の開催 集団指導 15回 115人（小規模事業者） 個別指導 34回 40人（小規模事業者） ※知多南多5商工会（武豊町・美浜町・内海・豊浜・師崎）合同開催分も含む | 小規模事業者 | 指標 | 集団指導受講者数 (達成度 29.6 %) | | | 指標 | 個別指導受講者数 (達成度 95.2 %) | | | 講習会に参加した事業者への情報提供を行なったことで事業者の資質向上が図れ、また各事業所の問題等の解決に助したことで経営の円滑化に繋がった。 | 総合評価 | B | 事業実施評価の | 自己評価 | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 受講者数の維持・増加に向けて、内容の検討、周知の徹底に努める。 |
| | | | | 目標数値 | 389 | 実績数値 | 115 | 目標数値 | 42 | 実績数値 | 40 | | | | | 調査結果 | B | 必要性 | 下げる | 下げる | |
| | | | | 目標達成度 | C | A | 実施方法① | 実施方法② | | | | | | | | | | | | | |
| 祭典事業 | 南知多町の商工業、観光業、漁業、農業等を広く町民に理解していただくとともに町内外への紹介のため生産物等を展示即売し、生産性の向上と消費意識の高揚を図り産業の振興に寄与する。 | <ul style="list-style-type: none"> 第37回南知多町産業まつりに出店協力 参加事業所3社、従事日 令和4年11月6日 | 参加事業所 | 指標 | 参加事業所数 (達成度 150.0 %) | | | 指標 | 参加事業所数 (達成度 %) | | | 第37回南知多町産業まつりに出店協力し、地域の商工業、観光業、漁業、農業等を町内外へ発信し、生産性の向上と消費意識の高揚を図り産業の振興に寄与した。 | 総合評価 | B | 事業実施評価の | 自己評価 | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 南知多町産業を一同に会し開催する唯一のお祭りであり今後も引き続き事業を実施する。 |
| | | | | 目標数値 | 2 | 実績数値 | 3 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | | 調査結果 | B | 必要性 | 上げる | 上げる | |
| | | | | 目標達成度 | A | B | 実施方法① | 実施方法② | | | | | | | | | | | | | |
| 地域振興事業 | 長引く不況により地域小規模事業者等の経営は悪化しており、こうした地域経済状況の改善を図るため地域経済の支援を行う。また、地域での祭事やイベントへのボランティアで参加し、地域住民に商工会の存在をPRするとともに、小規模事業者の枠にとらわれずより身近な団体として認識していただき、地域振興に繋げることを目的とする。 | <ul style="list-style-type: none"> 補助金の支援団体数 1回 南知多町観光協会大井支部：大井イルミネーション事業（5万円） 地域イベントでの綿菓子無料配布 4回 ①弁財天御開帳②大井盆踊り③28社巡り④左義長まつりにて、綿菓子を439本無料配布した。 | 地域小規模事業者及び一般住民 | 指標 | 地域団体活動支援団体数 (達成度 100.0 %) | | | 指標 | 地域団体活動支援団体数 (達成度 %) | | | 各地域団体の取り組む事業へ補助金を交付し、負担を軽減することで各事業を円滑に進め、地域のPR等に寄与した。また、各地域のイベントに参加し、綿菓子の無料配布をすることで小規模事業者を含む地域の住民とも接することができ、商工会のPRに繋がった。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 各地域団体や地域住民の反応も良いので、今後も継続して事業を遂行していく。 |
| | | | | 目標数値 | 1 | 実績数値 | 1 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | | 調査結果 | A | 必要性 | 現行どおり | 現行どおり | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | | | | | | | | | | | | | |
| 商店街・街づくり事業 | 街路灯の環境整備し、明るい街づくりをすることで地域の振興とイメージアップを図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 新設基数 2基（日間賀島1基、大井1基） 電灯料基数 150基（師崎71基、片名11基、大井56基、篠島12基） | 街路灯設置事業所 | 指標 | 新設基数 (達成度 40.0 %) | | | 指標 | 電灯料基数 (達成度 100.0 %) | | | 街路灯の維持管理をすることで、観光地としての地域の発展と美観の向上に繋がった。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 街路灯についてはますます老朽化が進むため、維持管理と併せLED化を進めていく必要がある。 |
| | | | | 目標数値 | 5 | 実績数値 | 2 | 目標数値 | 150 | 実績数値 | 150 | | | | | 調査結果 | A | 必要性 | 下げる | 下げる | |
| | | | | 目標達成度 | C | A | 実施方法① | 実施方法② | | | | | | | | | | | | | |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--|---|---------------|-------|---------------------------------|------|---------|-------|----------------------------|------|--------|---|------|---|---------|------|---------------|-----|-------|-------|-----|---|
| 産業活性化事業 | 水産資源の豊富な地域で、この地域でしか手に入らない新鮮な魚介類や地域特産品等を提供する場を確保し、新たな地域の観光拠点とし地域活性化を図る。 | 朝市利用者数 60,450人 朝市売上高 (13店舗合計) 69,503,000円 毎月第3日曜日に海鮮汁等の無料配布 中止 | 朝市出店者 (13事業所) | 指標 | 利用者数 (達成度 75.6%) | | | 指標 | 売上高 (単位:千円) (達成度 77.2%) | | | 当地区の水産物等特産品の販売が促進された。朝市来訪者が地域の活魚料理店や民宿旅館へも立ち寄り波及効果があった。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 新型コロナウイルス感染症による来客数の減少を食い止める、状況の好転に繋げるべく広告宣伝を強化するなどして来訪者数の増加を図っていく。 |
| | | | | 目標数値 | 80,000 | 実績数値 | 60,450 | 目標数値 | 90,000 | 実績数値 | 69,503 | | | | | B | | A | 現行どおり | 現行どおり | | |
| | | | | 目標達成度 | | | | 目標達成度 | | | | | | | | B | | A | 現行どおり | 現行どおり | | |
| 情報発信事業 | 会員事業者に対し、新型コロナウイルス感染症に関する経営支援情報や、ビジネスチャンスの拡大や経営の質の向上へと繋がる有益な経営情報を当商工会ホームページにて発信し、商工業の活性化に寄与する。また、観光客に向けて地域の観光情報を発信し、地域振興の一助となるよう努める。 | ・ホームページビュー数 (ページが表示された回数) 年間121,240回 (令和4年4月1日～令和5年3月10日) ・ホームページセッション数 (ページへの訪問者数) 年間98,966回 (令和4年4月1日～令和5年3月10日) | 小規模事業者及び一般の方 | 指標 | 年間ページビュー数 (達成度 134.7%) | | | 指標 | 年間セッション数 (達成度 123.7%) | | | 新型コロナウイルス感染症に関する経営支援情報を随時掲載・更新したこと、事業者へ新しい情報を迅速に伝達することができた。潮干狩りや桜の開花情報等といった季節の観光情報や、町の観光PRの取組に関する情報を掲載したこと、地域への客足増加へ寄与した。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 目標数値は達成したが、令和2年度からページビュー数・セッション数共に減少が続いている。補助金・助成金を中心に事業者にとってタイムリーな情報掲載ができるよう更新体制を強化すると共に、観光情報と会員事業者所情報の強化を図り、より一層地域への客足増加へ寄与するよう努める。なお、現在数値の計測に用いている「Google Analytics」が令和5年7月で廃止となるため、令和5年度は正式な後継である「GA4」を用いて計測していく。 |
| | | | | 目標数値 | 90,000 | 実績数値 | 121,240 | 目標数値 | 80,000 | 実績数値 | 98,966 | | | | | B | | A | 現行どおり | 上げる | | |
| | | | | 目標達成度 | | | | 目標達成度 | | | | | | | | A | | A | 変更する | 変更する | | |
| 調査・広報事業 | 地域情報の提供や中小・小規模事業者関連制度を周知するための広報活動を行う。 | ・知多南部5商工会合同会報年4回発行 (4月20日、7月1日、9月20日、1月1日) ・当商工会単国会報年2回発行 (8月1日、11月15日) | 小規模事業者 | 指標 | 会報発行回数 (達成度 100.0%) | | | 指標 | | | | 小規模事業者が知り得た情報を事業に活かせるよう、誌面で定期的な情報提供を行い、経営の円滑化の一助となった。新型コロナウイルス感染症に関する経営支援情報を掲載するなど、会員事業者が今求めている情報を提供できるよう努めた。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 引き続き、事業者が求めている情報を提供できる会報となるよう努める。令和5年度はフルカラー化し、紙面の見やすさを向上させると共に、積極的に読みたいと思ってもらえる会報となるよう、掲載コンテンツの見直しを行う。 |
| | | | | 目標数値 | 6 | 実績数値 | 6 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | | A | | A | 現行どおり | | | |
| | | | | 目標達成度 | | | | 目標達成度 | | | | | | | | A | | A | 現行どおり | | | |
| 雇用促進事業 | 商工会が監理団体として事業主と協定を結び、外国人技能実習生の入国在留資格・在留申請に関する各種届出等の事務手続及び受入外国人の労働事務等全般の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担軽減を目的とする。 | ①在留資格等事務受託事業所数 14企業 ②在留技能実習生数 68名 | 小規模事業者 | 指標 | 入国在留資格等事務受託事業所数 (達成度 100.0%) | | | 指標 | 在留技能実習生数 (達成度 85.0%) | | | 小規模事業者の煩雑な事務軽減による経済活動の側面的な支援ができた。 | 総合評価 | A | 事業実施評価の | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 必要性はあるが、負担が大きいため継続が困難なため廃止する。 |
| | | | | 目標数値 | 14 | 実績数値 | 14 | 目標数値 | 80 | 実績数値 | 68 | | | | | B | | A | 廃止 | 廃止 | | |
| | | | | 目標達成度 | | | | 目標達成度 | | | | | | | | B | | A | 廃止 | 廃止 | | |
| 青年部・女性部事業 | 青年部女性部間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 | 【青年部】 地域奉仕活動 2回 12名 親睦活動 1回 9名 交流事業への参加 1回 4名 講習会 1回 5名 【女性部】 観光名所の清掃活動 2回 7名 地域行事への参加 1回 2名 講習会 1回 6名 | 青年部・女性部員 | 指標 | 事業の開催回数 (達成度 64.3%) | | | 指標 | 参加人数 (達成度 57.0%) | | | 部員の資質向上と部員同士の協調結束が高められた。 | 総合評価 | B | 事業実施評価の | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 地域の若者・女性が減少していくなかで、活動規模は縮小していくが、意欲ある方の資質向上、地域貢献の場として活動していきたい、組織の結束力を高め、地域の活力をあげていく。 |
| | | | | 目標数値 | 14 | 実績数値 | 9 | 目標数値 | 79 | 実績数値 | 45 | | | | | B | | A | 下げる | 下げる | | |
| | | | | 目標達成度 | | | | 目標達成度 | | | | | | | | C | | B | 現行どおり | 現行どおり | | |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--|----------------|-------------------------------------|------------------------------------|--|------|---|-------------------------|---------------------------------------|----------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
| 若手後継者育成事業（セミナー） | 女性部員を対象に、資質向上となるセミナーを開催する。（阿久比町商工会、東浦町商工会、内海商工会、豊浜町商工会、師崎町商工会、美浜町商工会、武豊町商工会の合同開催（知多支部商工会女性部連絡協議会）） | 女性部資質向上事業（セミナー開催）（9月） ・参加者数 60名 （※7商工会の合計） ・参加者満足度 90%（アンケート調査） | 女性部員 | 指標 参加者数 （達成度 46.2 %） | 指標 参加者満足度 （達成度 112.5 %） | セミナーを通して、地域の絆、人と人の絆、商工会女性部の絆を強くし、今後の女性部活動を推進する上で基礎をつくることのできた。 | 総合評価 | A | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 下げる 実施方法① 現行どおり | 目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり | 新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、参加者数の目標値を下げる。 |
| 部会・委員会事業 | 商業・工業などの各部会や税務委員会などの活動を行い、部会・委員会参加企業の発展に資することを目的とする。 | ・会議及び講習会の開催 商業部会 年2回出席者14名 観光部会 年2回出席者17名 水産部会 年3回出席者25名 税務委員会 年11回出席者67名 （開催合計20回・出席者数合計134名） | 小規模事業者 | 指標 開催回数 （達成度 105.3 %） | 指標 出席者数 （達成度 99.3 %） | 各部会、委員会が開催する講習会に小規模事業者が参加し、学び得たことを事業に活かすことで経営が円滑化した。 | 総合評価 | A | 自己評価 B 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり | 目標② 下げる 実施方法② 現行どおり | 継続して事業を行うことで、組織の結束力を高めていく。 |
| 福利厚生事業 | 医療制度改革及び労働安全衛生法第66条の規定による従業員健康診断を小規模事業者等に周知し、もって集団検診を実施する。また、中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の退職金等の確保等、企業の健全な育成に資することを目的とする。 | ・健康診断事業 4回実施、252名受診 ・各種共済制度の普及及び促進 小規模企業共済243人・倒産防止共済10企業・中退金共済99企業・特定退職金共済10企業・中小企業共済251企業 | 小規模事業者 | 指標 健康診断実施回数 （達成度 100.0 %） | 指標 健康診断受診者数 （達成度 114.5 %） | 労働安全衛生法第66条の規定による従業員の健康診断を小規模事業者等に周知し、実施することにより、従業員の健康増進と健康管理意識を高めることができた。 各種共済制度の普及や従業員の退職金確保等、企業の健全な育成支援を行い、小規模事業者の経営・雇用の持続的な安定が図られた。 | 総合評価 | A | 自己評価 B 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり | 目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり | 企業の健全な育成事業のため、今後も継続して推進する。 |
| 労働保険事業 | 事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続及び社会保険・愛知連国民健康保険組合の各種の届出等の事務手続を行うことより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。（一人親方等特別加入者団体含む） | ・労働保険 年度更新（保険料の申告）及び労働保険料の徴収・納付（3期） 労働保険各種届出手続 89企業、一人親方等36企業 ・社会保険 算定基礎届作成、社会保険各種届出手続 33企業 ・愛知連国民健康保険組合 保険料の徴収・納付、各種届出手続 1企業 | 小規模事業の委託事業所 | 指標 労働保険事務受託企業数 （達成度 101.1 %） | 指標 社会保険事務受託企業数 （達成度 106.5 %） | 小規模事業者の煩雑な事務軽減による経営活動の側面的な支援ができた。 | 総合評価 | A | 自己評価 A 目標達成度 B | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 上げる 実施方法① 現行どおり | 目標② 上げる 実施方法② 現行どおり | 労働指導に関する小規模対策事業の柱となる事業であり、労働指導全般の指導として引継ぎ事業を実施していく。 |
| 青色申告会・法人会事業 | 青色申告会の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。 | ①青色申告会加入件数 39件 ②会費の集金（4月30日～5月28日まで実施し5月31日に本部へ送金） ③源泉所得税実務指導会の開催（6月28日～7月7日）8日間開催 ④年末調整指導会の開催（12月21日～1月7日）4日間開催 ⑤所得税、消費税相談会の開催（2月22日～3月4日）8日間開催 ⑥会報の配布（6月、9月、1月）3回配布 | 青色申告会師崎支部の会員 | 指標 青色申告会の事業所加入件数 （達成度 97.5 %） | 指標 （達成度 %） | 地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資することができた。 | 総合評価 | A | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 下げる 実施方法① 現行どおり | 目標② 実施方法② 現行どおり | 次年度も現行どおり行っていく。 |
| 産業団体事業 | 東海愛知経営支援協同組合及び南知多町商業協同組合の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。 | ①技能実習生の受入、技能実習生受入事業（在留資格等事務受託事業所数 70事業所 在留技能実習生数 326名）。 ②商品券の発行事業 | 愛知県内組合員（461企業） | 指標 在留資格等事務受託事業所数 （達成度 87.5 %） | 指標 在留技能実習生数 （達成度 81.5 %） | 技能実習生の受入により組合員の国際的人材の育成及び経済活動の促進支援ができた。 商品券の発行により地区外への消費流出の抑制と組合員の売上増加の一助となった。 | 総合評価 | A | 自己評価 B 目標達成度 B | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 廃止 実施方法① 廃止 | 目標② 廃止 実施方法② 廃止 | 雇用促進事業廃止により事業継続が困難であるため廃止する。 |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。